

**製品名: BAF57 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87075**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,FC,IP  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | -  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:10-1:100,IP 1:10-1:100 |
| 分子量  | Calculated MW:47 kDa; Observed MW:57 kDa  |

**抗原情報**

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 遺伝子名         | BAF57            |
| 別名           | CSS5; BAF57      |
| 遺伝子ID        | 6605             |
| SwissProt ID | Q969G3           |
| 免疫原          | ヒト BAF57 の合成ペプチド |

**背景**

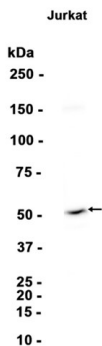
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ATP 依存性クロマチンリモデリング複合体 SWI/SNF の一部であり、通常はクロマチン

ンによって抑制されている遺伝子の転写活性化に必須です。コードされているタンパク質は、単独でも SWI/SNF 複合体を形成した状態でも、DNA がヌクレオソームに出入りする際のトポロジーを模倣すると考えられる 4 ウェイジャンクション DNA に結合することができます。このタンパク質は DNA 結合 HMG ドメインを有していますが、このドメインを破壊しても SWI/SNF 複合体の DNA 結合活性やヌクレオソーム置換活性は失われません。ほとんどの SWI/SNF 複合体タンパク質とは異なり、このタンパク質には酵母に対応するタンパク質が存在しません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

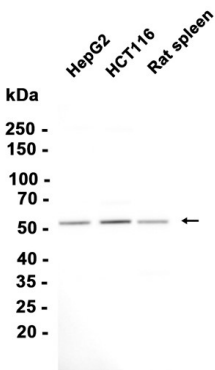
## 研究分野

-

## 画像データ



BAF57 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87075 を 1:1000 で使用して、HepG2、HCT116 細胞およびラットの脾臓組織からの抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。